遠賀川流域活動報告

第 40号
平成 27年　2月

今年も“本物”を奉納 ～鮭神社の献鮭祭～

12月13日(土)、嘉麻市大隈の鮭神社で、サケを奉納し、五穀豊穣や無病息災を祈願する『献鮭祭』が行われました。

今年は遠賀川流域とその周辺で4尾のサケが確認され、芦屋漁協が芦屋漁港周辺で捕獲されたサケを、また遠賀町青少年育成町民会議が戸切川・西川で発見されたサケをそれぞれ奉納しました。遠賀町青少年育成町民会議の方は、「とてもうれしいです。皆さんが大事に育てたサケが帰ってきてくれました。サケが安心して帰れるように川をもっときれいにしていきたいです」と話しておられました。

神事では、氏子総代が奉納された4尾のサケを境内の鮭塚に納め、遠賀川流域の住民・河川管理者・漁業関係者など約200人が、奉納の様子を見守りました。氏子総代は「立派なサケが帰ってきてうれしい。来年はきっと良い年になります」と笑顔で話しておられました。

サケが奉納された次の年は豊作が期待されるといわれています。

サケを奉納された
遠賀町青少年町民育成会議の皆さん

鮭塚への奉納

今年もサケふ化活動がはじまりました

献鮭祭の後、鮭神社近くの「遠賀川源流サケの会」のふ化場で、サケの卵をふ化箱に入れる『盆入れ』のお披露目会が行われました。

サケの会は、毎年『献鮭祭』にあわせて新潟県村上市三面川(ミオモテガワ)漁協から譲られた受精卵を、ふ化させる作業をはじめます。

今年の卵は年末にふ化し、しばらくふ化場で飼育して体長5cmほどに成長する3月のはじめ頃に、遠賀川流域の各地で放流されます。

稚魚は水温17度を超えると死んでしまうので、海に出るまでの時間を考えて放流時期を決めるそうです。

サケの受精卵の盆入れから放流まで

届いた受精卵

ふ化器に受精卵を入れる(盆入れ)

毎日受精卵を観察し、死滅卵を取り除く

ふ化の様子

すべての稚魚は巣に潜って成長する

成長が進むと飼育槽に移動する

飼育槽で水流に向かって泳ぎ、餌を食べ始める

放流を待つ稚魚

遠賀町育ちのサケの稚魚は
2月22日(日)に、嘉麻市
馬見山育ちのサケの稚魚は
3月3日(火)から各地で
放流が始まります。
(詳しくはP.6をご覧ください。

(資料提供:遠賀川源流サケの会)

遠賀川を世界中に同時発信！

～ＮＨＫラジオ「ここはふるさと旅するラジオ」の公開生放送～

1月13日（火）、遠賀川水辺館で「日本全国、あなたのふるさとの街から元気を届けます」をコンセプトとしたNHKラジオ「ここはふるさと旅するラジオ」の公開生放送が行われました。放送は、日本全国のみならず北米を除くほとんどの世界各国で生放送されました。

このラジオ番組は3部構成になっており、①オープニングでは、直方市観光物産振興協会が地元直方市を紹介し、②メインテーマでは、水辺館にゆかりのある野見山さんと仲野さん、光橋遠賀川河川事務所長が、地域と行政が連携した川づくりや人づくりの取組を紹介しました。③エンディングでは、地元のまちおこしグループが、直方名物「焼きスパ」とまち歩きガイドを紹介しました。

公開放送は、ラジオイベントカーの特設ステージで行われ、大勢のギャラリーでにぎわいました。ギャラリーの拍手や歓声もバッチリで、世界中に元気を発信しました。

公開放送の様子
拍手や歓声で盛り上がりました

放送後の記念撮影
後藤アナウンサー（左端）と
出演者のみなさん

雪ニモマケズ！遠賀川源流で「若水くみ」

平成27年元日、遠賀川源流で恒例の「I LOVE 遠賀川 in 嘉穂実行委員会」主催の若水くみが行われました。若水くみは、元旦に井戸や川の水を神棚に供えて、その年の無病息災を願う、地元に古くから伝わる行事です。

今年は約50名が参加しました。北九州市や中間市から参加した家族連れなどが、家族の健康を願って、実行委員会が用意した竹筒に若水をくんでいました。

当日は積雪となりましたが、会場で甘酒が振舞われ、参加者から「甘酒で身体があたたまりました。遠賀川の恵みに感謝です」などの声が聞かれました。

今年もたくさんの恵みを遠賀川からいただきます。源流に端を発した一滴のきれいな水が、河口まで届くように、みんなで遠賀川を大切にしましょう。

雪が積もる中での水汲み・・・
すごく冷たそう！！

昨年末に竹の水筒を作りました

犬鳴川河川公園で恒例の芋煮会

犬鳴川河川敷やその周辺では、秋には彼岸花、春には桜と菜の花が咲き誇ります。
11月30日（日）、宮若市役所の下流河川敷で、毎年恒例の彼岸花の植栽が行われました。
犬鳴川では清掃や植栽などのボランティア活動が定期的に行われており、活動の締めくくりとして毎年この時期に『芋煮会』が開催されています。当日は、途中雨が降るあいにくの空模様となりましたが、「犬鳴川みどりの会」やトヨタ自動車九州株式会社のボランティアの方々約200人が手際よく植栽し、大鍋で作った芋煮を味わっていました。
宮若市の市花でもある彼岸花の花言葉は「再会」「また会う日を楽しみに」です。
秋には河川敷一帯に、彼岸花が真っ赤なじゅうたんを敷き詰めたように咲くことでしょう。
「再会」を楽しみに。

みんなで彼岸花の植栽

大鍋で芋を煮ます

おいしいね！

第３４回　ふるさと遠賀川親子凧あげ大会

１月18日（日）、中間市役所前の遠賀川河川敷で、恒例となった『ふるさと遠賀川親子凧あげ大会』が開催されました。
開会式の前から両親や祖父母と参加した多くの子ども達が自慢の凧を持って集まり、凧あげの練習をしていました。会場には公民館の凧作り教室や保育園で作った自慢の凧がいっぱいあり、四角や丸の形に、ふなっしーやくまモンなどのキャラクターが描かれた華やかな凧、飾りをつけた凧など種類も豊富です。なかなかうまく上がらない人は「凧の病院」へ。凧保存会の方々が修理や上がる方法を教えてくれます。空高く上がると子ども達の歓声が河川敷に響き渡りました。 主催した「中間市子ども会育成連絡協議会」「中間雲竜凧保存会」の皆さんは、「日本伝統の遊びを通じて親子がふれあい、地域の人々が交流する場になってほしい。子ども達の笑顔が一番。皆さんで凧あげ大会を楽しんでほしい」と話しておられました。

遠賀川トピックス【遠賀川流域で初！乾杯条例を制定】

遠賀町は、町内で育ったお米を使った日本酒、サツマイモなどを使った焼酎、赤シソを加工したドリンクの消費を後押ししようと「乾杯条例」を制定しました。
町制施行50周年を迎え「町民に町の魅力を再認識してもらい、地元商品の消費拡大や地産地消を推進して、地元を活性化させよう」と、12月議会に町議会議員が条例案を提出、全会一致で可決し施行されました。
条例は、町内産の農産物を原料にした飲料が対象で、地産地消を通した町内の連携といった項目も盛り込まれています。また、強制したりしないよう「個人の好みや意思を尊重する」との配慮もなされています。宴席や家庭でのはじめの一杯は、ぜひ、地元ゆかりの飲み物で乾杯！　　（寄稿：遠賀町議会事務局）

遠賀川下流圏域の話題（寄稿：遠賀町青少年育成町民会議）

サケの稚魚を育てています

遠賀川青少年育成町民会議は、サケの飼育を通して子ども達に命の尊さや環境の大切さを感じ取ってもらう活動を続けています。地元のボランティアが里親となり、卵から育てた稚魚を西川に放します。稚魚の大きさは約5cmですが、大きいものは7cmを超えるそうです。4年後川に戻ってくるまで厳しい生存競争にさらされ、戻ってくる確率はわずか数%だそうです。

今年の放流会は2月22日（日）午前10時から遠賀町広渡小学校（遠賀郡遠賀町大字広渡1930番地）横の西川河川敷で行います。皆様のご参加をお待ちしております。

6000個の卵のうち、無事にふ化・成長した稚魚を放流します。

遠賀川駅の改札口の横にも稚魚育成中の水槽があります。
その脇には、平成25年11月に遠賀町で捕獲されたサケの剥製や、サケの成長に関するパネルも展示されています。

直鞍圏域の話題（寄稿：のおがた福智山ろく花公園）

のおがた福智山ろく花公園

「のおがた福智山ろく花公園」は、直方市の東部に連なる福智山、鷹取山の山麓に位置し、流域唯一の花をテーマとした公園です。

直方には中央に遠賀川と彦山川、東に遠賀川支流の福地川、近津川、尺岳川、西に犬鳴川があります。花公園の周辺には400年前の鷹取城の城下町の街並みが残り、紅葉公園、福持池、いこいの村、高取焼の窯元など山里の風情を生かした施設やのどかな風景を楽しんでいただけます。

花公園は52,000㎡の敷地に春のサクラ、チューリップ、バラ、ポピー、夏の菖蒲、百合、アジサイ、ハスの花、秋のハギ、コスモス、紅葉と四季を通して花を満喫できます。周囲の風景を取り込んだ芝生公園にはアスレチックなど子供の遊び場も完備し、家族連れで一日を過ごしていただけます。2月にはスノードロップ、寒牡丹、水仙、梅の花などが皆様を迎えます。開園20周年にあたる今年は、記念の企画をたくさん用意しています。

ホームページや、はな公園のパンフレットの「花ごよみ」に見頃の花が載っています　HP http://www.fukuchi-sanroku-hanakouen.jp/

カンザキアヤメ

ソシンロウバイ

スイセン

スノードロップ

カンボタン

ユリオプスデージー

春には桜や菜の花も

嘉飯圏域の話題（寄稿：飯塚市役所 経済部 商工観光課）

圧巻！炭鉱王の「座敷雛」

筑豊の栄華が蘇る炭鉱王の住んだ豪邸、旧伊藤伝右衛門邸に今年も座敷いっぱいに豪勢な「座敷雛」が飾られます。

テーマは「京の花見」と題し、紫宸殿を中心に京の三閣（金閣、銀閣、飛雲閣）などの京の都を舞台に、今にも動き出しそうな五百体の人形達が雅な花見の世界を彩ります。

旧伊藤伝右衛門邸に十年間住んだ柳原白蓮に縁ある明治天皇を模した「明治天皇皇后雛」などの特別なお雛様や炭鉱の町独自の雛飾り「雛軸」、公家の装束を忠実に表現した「有職雛（ゆうそくびな）」も公開します。

開催期間中は、まちが華やぐ飯塚市へぜひお越しください。

第十五回　いいづか雛（ひいな）のまつり

平成 27 年 2 月 7 日（土）～平成 27 年 3 月 30 日（月）

旧伊藤伝右衛門邸、麻生大浦荘、嘉穂劇場、千鳥屋本家、旧松喜醤油屋、飯塚市中心商店街、天道商店街、庄内ハーモニー、内野宿など飯塚市内１８会場で開催。　※期間や時間は会場毎に異なります。

【お問合わせ】　飯塚観光協会　☎0948-22-3511

田川圏域の話題（寄稿：香春町　産業振興課）

古刹に咲き誇る梅の花、香春に春の訪れを告げる梅まつり

約1200年前に伝教大師最澄が訪れた神宮院、小倉藩主であった細川公ゆかりの自然が豊富な高座石寺（こうぞうじ）一帯で春絵巻が繰りひろげられます。

今年66回を数える神宮院護摩焚きや民踊、撮影会、和太鼓演奏、紙芝居等に加え、ロマンガイドによる史跡の案内やお茶会、うどん、そば、特産品の販売と盛りだくさんのお楽しみを企画しています。また、香春町役場敷地では、田主丸植木市も開催されます。

近くの道の駅香春とあわせて、春の一日、香春の歴史・食・そして自然を満喫してください。

開催日：平成27年3月1日（日）　場所：高座石寺（香春町香春）

※香春町役場から高座石寺行きシャトルバスを運行(無料)

高座石寺は古くから梅の名所です。

梅まつりの民踊

護摩焚き

２月～３月の水辺のイベント情報

※ 各イベント名の前に付いている番号は、次ページの地図に表示のイベントを示しています。

事前申込が必要なイベントがあります。また、天候により開催日が変わることがありますので、お問合せ先にご確認ください。

①エコスタいいづか（環境教育推進大会）

2月14日(土)

概要:市民が実践している環境保全活動を紹介。工作・体験コーナー、アトラクションや模擬店など、見て、聞いて、体験しながら環境について考える。

会場:飯塚第一体育館（飯塚市枝国）

主催:飯塚市、飯塚市教育委員会、いいづか環境会議
tel.0948－22－5500

②西川 サケ放流

2月22日(日)

概要:子どもやボランティアの方たちが卵から育てたサケの稚魚を放流する。

会場:広渡小学校横の西川河川敷
（遠賀郡遠賀町広渡）

主催: 遠賀町青少年育成町民会議
tel. 093-293-1964
（遠賀町役場内）

③遠賀川流域子ども水フォーラム

2月22日（日）

概要:平成26年4月末から1年にわたり開催してきた「遠賀川流域子ども水フォーラム」の活動成果発表を行う。また、川づくりの専門家による基調講演「遠賀川方式と多自然川づくり」も行われる。

会場:直方市溝堀　遠賀川水辺館

主催:遠賀川流域子ども水フォーラム実行委員会
tel. 0949-22-1810

④第16回 香月・黒川ほたる教室

2月28日(土)

概要:八幡西区南部6小学校と韓国自然学校の子供達が、ほたるを通じて考え研究したものを発表し意見交換をする。

会場:北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館こやのせ座

主催:香月・黒川ほたるを守る会
tel.093-617-1229

⑤環境啓発セミナー＆座談会「原体験から探る地域づくり・人づくり」

2月28日(土)

概要:環境保全や環境教育に興味がある方を対象としたセミナー＆座談会。環境保全活動が継続される地域づくり・ひとづくりをめざし、みんなで情報交換をする。

会場:飯塚市立岩公民館　中会議室
（飯塚市新飯塚20－30）

主催: 筑豊地区地域環境協議会
（事務局：福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所）
tel .0948-21-4975

⑥「第11回いけいけチャレンジ！遠賀川」発表会

3月7日(土)

概要:小・中学生が、授業やクラブ活動等を通じて、遠賀川等の河川で「調べたこと」「気づいたこと」「川をきれいにしたこと」を発表。

会場:直方市溝堀　遠賀川水辺館

主催:国土交通省　遠賀川河川事務所
tel.0949-22-1830(内線364)

⑦“芦屋の里浜づくり” 植樹

3月7日(土)

概要:芦屋海岸でマツを植樹する。芦屋海岸に地域の財産として未来に誇れるすばらしい松林づくりの取り組み。

会場:芦屋海浜公園駐車場

主催:福岡県 北九州県土整備事務所
河川砂防課　砂防港湾係
tel 093-691-2767

⑧笹尾川10周年記念取り組み

3月13日(金)

概要:笹尾川水辺の楽校の10周年を記念して、パネル展示や北九州市消防音楽隊による演奏、小学生の夢のタグを付けた500個の風船飛ばし、幼稚園児＆地域住民による鮭の稚魚(3,000匹)放流、ぜんざい会のイベント。

会場:八幡西区楠橋芝谷橋下
笹尾川水辺の楽校

主催:笹尾川水辺の楽校運営協議会
tel 090-7454-6810

⑨ 遠賀川まるごと探検隊

3月15日(日)

概要:川の役割や歴史を学び、河川敷に花を植えたり、川の水に育まれた美味しい米や野菜などで作られた食事を楽しむなど、一日で遠賀川をまるごと体験する親子体験講座を開催。

集合場所:福岡県立大学
（田川市伊田4395）

主催:田川広域連携プロジェクト推進会議
（田川市・香春町・添田町・糸田町・川崎町・大任町・赤村・福智町・福岡県）
tel.092-643-3180

⑩第7回 竹の座

3月28日(土)

概要:竹林伐採を通して竹林管理を体験したり、現地で収穫したタケノコを調理し食べることで里山の生態系サービスを五感を使って体感。

会場:直方市新入　六ヶ岳
（集合場所：新入小学校）

主催:国立大学法人九州工業大学
環境デザイン研究室
tel.090-4359-3200
（特定非営利活動法人子育て支援機構）

⑪3月開催のサケ稚魚放流予定

お問合せ先:遠賀川源流サケの会　tel.090-2512-1723

放流日	放流団体	放流場所
3月3日(火)	嘉麻市民環境放流会	嘉麻市嘉穂水辺の楽校(大隈橋)
3月4日(水)	原田自治犬鳴会	犬鳴川　桜橋下流
3月5日(木)	目尾小学校(1年・6年生)	鯰田大橋左岸下流
	田川ふるさと川づくり交流会(金田小学校)	彦山川金田小学校前
3月6日(金)	穂波川を愛する会　(楽市小学校1，5年)	穂波川と内住川の合流点(左岸)
	龍王・山・里・川の会　(伊岐須小学校)	建花寺川(二瀬中学校前)
	龍王・山・里・川の会　(二瀬中学校)	建花寺川(二瀬中学校前)
3月7日(土)	ひこさんがわ夢の会(赤池中学校)	彦山川市場小学校前
	嘉穂ふるさと探検隊(小学生)	嘉穂水辺の楽校
3月11日(水)	いなつき河童共和国　(幼稚園児)	稲築親水公園
3月10日(火)	なかま三世代ふれあいの会(双葉幼稚園)	中間市役所前
3月13日(金)	笹尾川水辺の楽校運営協議会	笹尾川水辺の楽校
3月14日(土)	飯塚公民館(飯塚小学校、片島小学校)	飯塚市防災センター前
3月15日(日)	矢矧川を清流に戻す会(小学生)	えびつ駅白谷橋下
3月17日(火)	ひこさんがわ夢の会(方城中学校、伊方小学校)	彦山川　方城伊方橋下
3月20日(金)	金辺川を楽しむ会(小学生)	香春町清瀬水辺公園

遠賀川 水辺のイベント（2月～3月）

季節の花
- 梅（2月）
- 桜（3~4月）
- 菜の花（3~5月）
- 多種

①～⑪水辺のイベント
- 文化施設
- 窯場
- 美術館・博物館

- 都道府県立自然公園
- 国定公園
- 自然（山・森）
- 水辺の施設

- サイクリングロード
- 自然歩道
- 九州自動車道
- 民間鉄道
- JR線
- 駅

⑦芦屋の里浜づくり　3月7日（土）

芦屋の里浜づくり ⑦
井上工房（八朔の馬）

②西川 サケ放流
2月22日（日）

西川 サケ放流 ②

⑧笹尾川10周年記念
取り組み　3月13日（金）

③遠賀川流域子ども水フォーラム
2月22日（日）

④第16回　香月・黒川ほたる教室
2月28日(土)

⑩第7回　竹の座　3月28日（土）

⑤環境啓発セミナー＆座談会
「原体験から探る地域づくり・人づくり」
2月28日（土）

⑥「第11回いけいけチャレンジ！遠賀川」発表会　3月7日（土）

⑨遠賀川まるごと探検隊
3月15日(日)

①エコスタいいづか
（環境教育推進大会）
2月14日（土）

⑪サケ稚魚放流　流域各地

若松区
響灘
芦屋町
遠賀町
岡垣町
水巻町
中間市
宗像市
鞍手町
八幡西区
八幡東区
戸畑区
直方市
宮若市
小竹町
福智町
香春町
みやこ町
行橋市
飯塚市
久山町
糸田町
田川市
篠栗町
大任町
赤村
桂川町
川崎町
添田町
嘉麻市
太宰府市
筑前町
筑紫野市
朝倉市
東峰村

歴史民俗資料館
芦屋釜の里
多賀谷美術館
遠賀川河口館
高浜公園内SL(D6061)
水巻町図書館・歴史資料館
JR筑豊本線の橋脚
白谷の池
中間市歴史民俗資料館
垣生罐漢百穴
屋根のない博物館
梅安天満宮
唐戸の大クス２本
垣生公園（桜）
馬頭岳
立場茶屋銀杏屋敷
畑貯水池（桜）
梅（白木谷梅林）
北九州国定公園
赤松台
尺岳
剣岳
長崎街道木屋瀬宿記念館「こやのせ座」
木工芸河原
光講窯
雲取山
筑前浩窯
高取焼内ヶ磯窯
福智山
鹿尾桜
宮崎隆窯
高取焼工房 末吉宏光窯
高取焼永満寺窯
トヨタ自動車九州宮田工場PR館
遠賀川水辺館
直方谷尾美術館（直方市美術館）
六ヶ岳
向野堅一記念館（旧 諸井医院）
直方市石炭記念館
直方谷尾美術館
マートスペース谷尾（直方市美術館別館）
犬鳴川河川公園桜祭り
犬鳴川河川公園
千石峡
蒸気機関車アルコ号
上野焼陶芸館
筑豊県立自然公園
味見峠桜公園
JR採銅所駅
山陶庵郡田呂窯
ふる里かわら梅まつり（梅）
石割ビワ
仲哀焼江藤窯
八又の山桜
浦松桜
香春焼山岡窯
飯岳山（大坂山）
飯岳窯
OKOPOLA美術館
田川市美術館
田川市民広場
成道寺公園（桜）
大任町花公園（菜の花）
道の駅おおとう桜街道（桜）
戸城山
赤村役場周辺(桜)
旌忠公園（桜）
勝盛公園（桜）
金山インダストリーパーク（桜）
鳥羽公園（桜）
池のおく園
中村美術館
旧三井田川鉱業所伊田竪坑第一・第二煙突
丸山公園（桜）
後藤寺
八木山展望公園（桜）
飯塚市歴史資料館
如水窯
JR筑豊本線（福北ゆたか線）
稲築文化ふれあい伝承館
稲築公園（桜）
稲築ふるさと資料室
大将陣公園（桜）
砥石山
三郡山
寿命公園（桜）
王塚装飾古墳館
上嘉穂炭鉱跡捲上台座
土師スポーツ公園（桜）
うすがらす工房
大根地山
やすらぎの森湯の浦公園（桜）
織田廣喜美術館
創作工房陶
嘉穂ふるさと交流館
雁井郷土館
雁井平和祈念館
長谷山
白馬山
大法山
嘉麻市梅林公園（梅）
山田郷土資料室
な・ひ・こ畑（菜の花）
岩石城アートホール
岩石山
添田公園（桜）
オークホール
藤江氏魚楽園
戸谷自然ふれあいの森
戸谷ヶ岳
筑後川県立自然公園
扉山
古処山
馬見山
遠賀川源流公園
宇静坊の枝垂れ桜
山伏文化財室
吉木のヤマザクラ（桜）
英彦山修験道館
英彦山
耶馬日田英彦山国定公園
0 5 10 20 km
N

遠賀川水系エコロジカルネットワーク再生事業（小竹町御徳地区）

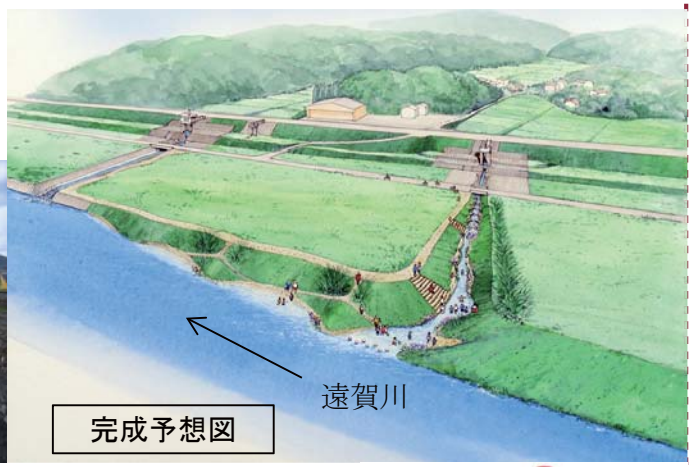
●河川と田んぼ等を魚たちが行き来できるように排水路を改良しています

堤防をはさんで川と田んぼ等の背後地を結ぶ排水路は、大きな段差があるため、川と田んぼを行き来する生物が生息・生育しにくい環境です。

生物の生息・生育環境を改善し、生物多様性を保全するため、遠賀川中流の小竹町御徳地区の排水路の段差を解消して魚たちが行き来できるようにするとともに、コンクリートの単調な護岸を緑豊かな自然な水辺にして、生物が棲みやすい環境にします。

（平成27年春完成予定）

現在、排水路のコンクリートやブロックを取り除いて、水路を掘り下げ、表面を土砂で覆う工事を実施しています。



彦山川上野地区河川改修事業（福智町上野地区）

●彦山川の洪水を安全に流せるように高水敷を掘削しています

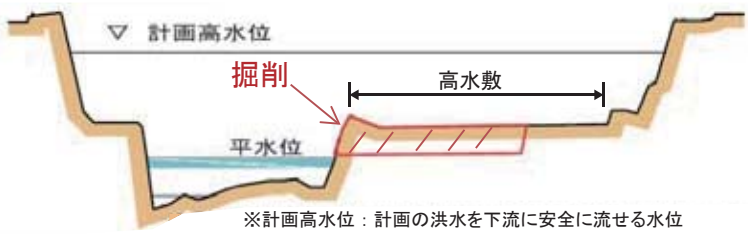
彦山川流域では、平成24年の九州北部豪雨の際に、各地で浸水被害が発生しました。

このような浸水被害を軽減するため、洪水を安全に流せるように、彦山川下流の福智町上野地区で、高水敷（洪水時に水が流れる部分）の掘削工事を行っています。

平成27年3月末までに、彦山川の蔵元橋から赤池橋の河川敷から約96,000m³（25mプール約200杯分）の土砂を取り除く予定です。

なお、工事で生じた土砂は、他の河川堤防工事や土地造成にも利用されています。

彦山川の断面



※計画高水位：計画の洪水を下流に安全に流せる水位
※平水位：平常時の川の水位

遠賀川流域だより
発行　国土交通省遠賀川河川事務所
住所　直方市溝堀１丁目１－１
電話　（０９４９）２２－１８３０
ＦＡＸ（０９４９）２２－２８５９
ＨＰアドレス　http://www.qsr.mlit.go.jp/onga/

皆様のご意見、ご感想をお寄せください。

協力　ＮＰＯ法人遠賀川流域住民の会
電話　０９４８-２２-３５３５
http://www.ongagawa.jp/